

秋田職能短大 鷹巣技術専門校

# 北鹿の学び舎から

2021-2022

OB、在校生、学校の今 ②

# 毎日の業務が勉強

今回は令和3年3月に住居環境科を卒業し、地元大館桂工業株式会社 ライフア大館に就職した角宏靖さんを紹介します。

出身は鹿角市大湯で十和田高校を卒業し、秋田職業能力

開発短期大学校(以下「短大」)のものと自分たちで解決する方法を考えていることができた。競技会の結果は準優勝で短大の過去最高順位を獲得した。鹿角の次に思い出のある場所です。また、短大に入学して大館での寮生活を送り、今は大館で一人暮らしをしている。秋田の住宅コンクールに応募したので大館は私の主な生活拠点となりました。

短大での思い出で印象に残っていることが三つあります。一つは総合制作実習です。東北ポリテックビジョン・コンクリート競技会に出場するというテーマでした。実習半ばで、作成した物が大会の規定に合わないことがわかって、試行錯誤して先生の指導

出なくなっています。大館桂工業 ライフア大館

## 角 宏靖 さん

秋田職能短大 令和3年3月卒

会社の特徴としては、職の幅が広いことです。電気、設備、鉄道、信号、住宅等地元にはなくてはならない企業です。この会社には、一月月の

研修期間があり、新入社員9名が参加しました。パソコン系の基礎から会社の全部書について理解を深めることができました。結果、たくさんの研修期間が通し、とても社員を大切にしている素晴らしい会社だと感じながら日々仕事に取り組んでいます。私を採用してくださったこの会社にとっても感謝しています。

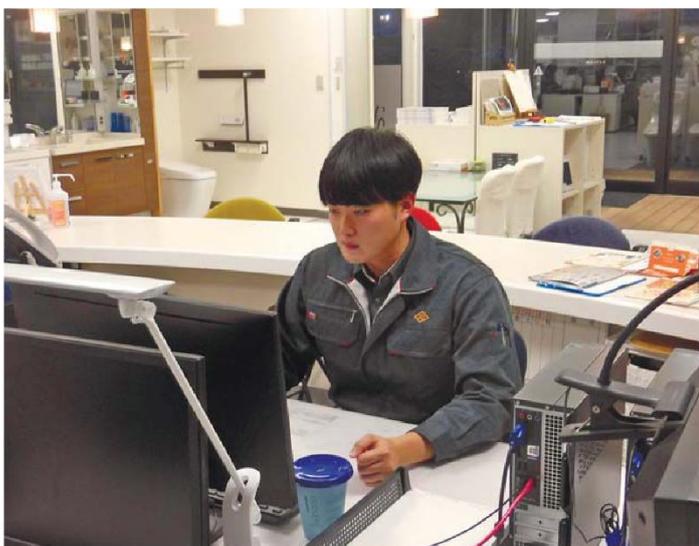
### 社会人生活について

学生の時より周りの目を気にするようになり、自分の行いを意識するようになりました。それは自分の行いが自分一人の責任ではないという社会人としての自覚が身についた証だと思えます。また、覚えるだけでなく理解するようになり、受け身ではなくなり、自ら学ぼうとしなければならぬという自覚にもつながりました。

小笠原店長 とても吸収力があると感じています。今後この調子で頑張っていってほしいと思っています。ライフア大館は当社の中でもエンドユーザーと接することができ、唯一の部署なので、お客様から感謝されるように精進してほしいです。

### 後輩たちに

学校の授業で学ぶことは職場に就いた際に、いつ何が必要かわからないので学生時代にこれは将来使わない、と勝手に判断して勉強しないのではなく、いつか役に立つと思って勉強に取り組んでほしいと自分の体験を通して伝えたいです。



次に短大の勉強で役に立っていることについてですが、短大で学んだJwicaadの基礎は覚えていてよかったです。今は短大で学んだことを用いて先輩方に指導いただきながらいろいろな図面や違う種類のcadソフトにも挑戦しています。

今後はもっと成長し、いざライフア大館を背負っていく人材に育つよう自己研鑽に励み、自分自身も会社も成長するような将来に期待します。